

通常日課再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策について

1 生徒の健康管理について

(1) 健康観察表の継続

- ア 毎朝検温し、健康観察表に体温と体調を記入し、学校に持参する。
- イ 登校前に検温しなかった生徒については、学年室又は保健室で検温する。
※非接触型の体温計を各学年室に配布予定です。
- ウ 各HRでの朝の健康観察時に体調不良者がいた場合、保健室で症状の確認を行う。

(2) こまめな石けんでの手洗いの実施

- ア 登校後、トイレの後、体育の授業の後、移動教室の後、昼食の前等、こまめに手を洗う。
- イ 手を拭くハンカチやタオル等は個人持ちとし、共有はしない。
※手指消毒用アルコールの残量確認や補充は適宜行っていますが、補充できる量には限りがあります。流水と石けんでの手洗い指導をよろしくお願いします。

(3) マスクの着用

- ア 可能な限りマスクを着用する。
- イ 自転車や徒歩通学時、運動時は熱中症の危険があるため、ソーシャルディスタンスを保ち、会話等は最小限にした上で、外してもよい。

(4) 規則正しい生活

- ア 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心掛ける。

(5) 昼食時の注意

- ア 食事前に必ず石けんでの手洗いをする。
- イ 食事中はマスクを外すので、飛沫を飛ばさないよう会話を控える。
- ウ 友達と向かい合わせになって食事をしない。(机を動かさない。)
- エ 自分の机・椅子を使用する。(他人の席は使用しない。)
※食事中はマスクを外して、口を開くため、一番無防備になります。

(6) 熱中症対策

- ア 気温、湿度の上昇や長時間のマスクの着用により、熱中症の危険があるため、水分・塩分補給をこまめに行う。
※休み時間ごとに一口以上の水分補給が望ましいです。普段の水分補給では、お茶(麦茶)や水、体育や部活動等、身体を動かす活動では、スポーツドリンクや経口補水液が効果的です。
- イ 水分補給については、なるべく水筒を持参するように指導する。

2 環境衛生について

(1) 教室等の換気

ア 必ず2方向の窓を同時に開け、常に換気を行う。

イ 休み時間等の換気の際、可能であればカーテンも開けるようにする。

ウ エアコン使用時においても、できる限り換気を行う。

※外気温や湿度によってはこまめに空調の温度調節が必要になるかと思えます。生徒の様子を見ながら、こまめな温度調節をよろしくお願いします。

(2) 教室内の座席の配置

ア できるだけ生徒同士の間隔が空くよう工夫する。

(3) その他

ア 飛沫が付着した個人のごみ（使用済ティッシュ等）は感染源となる可能性があるため、可能な限り持参したビニール袋に入れて持ち帰る。

イ 飲食類のごみは、教室等のごみ箱を適宜確認し、こまめに袋を替える。

3 教室等の消毒について

(1) 教室及び階段、水道、トイレ等の消毒

ア 1日1回以上（放課後は必ず）消毒作業を実施する。

イ 各学年室や特別教室に消毒液の入ったスプレーボトルとキッチンペーパーを配布してあるので、共同で使用する。

※施設消毒用という緑のラベルが貼ってあるものをお使いください。手指消毒用と異なる消毒液を使用していますので、間違えないようにお願いします。

ウ 必ず消毒を行うのは、教室のドアノブ、電気のスイッチ、窓のクレセントやサッシ、階段の手すり、水道の蛇口、トイレの出入口や個室のドアノブ、流水レバー等。消毒液を吹きかけたキッチンペーパーで拭き取る。

※これまでは直接消毒液を拭きかける方法をお示ししてきましたが、消毒にムラができてしまうため、消毒液を拭きかけたキッチンペーパーで、一方向に拭き上げる方法で行ってください。

※各学年室にはビニール手袋を配布していますので、トイレ消毒等必要時には積極的にお使いください。

(2) 体育等の授業及び部活動における消毒

ア 活動前後は必ず石けんでの手洗いを実施する。

イ 共有する用具は活動後に消毒する。

※消毒液が使用できない物品については、担当の先生の判断でお願いします。

昼食時の注意(掲示用)

- 食事前には必ず石けんでの手洗いを
行う。
- 食事中はマスクを外すので、飛沫
を飛ばさないよう会話を控える。
- 友達と向かい合わせになって食事
をしない。(机を動かさない。)
- 自分の机と椅子を使用する。
(他人の席は使用しない。)

※食事中はマスクを外して、口を開くため、一番無防備になります。

